

事業別の概況

電池事業

電池事業の売上高はリチウム電池とニッケル水素電池が増加したものの、アルカリ乾電池と設備関連ビジネスが減少したことにより、前年同期を下回りました。

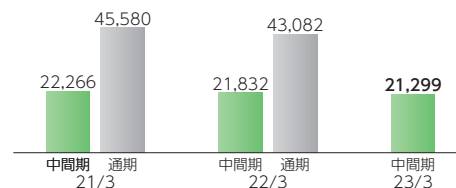
製品別につきましては、アルカリ乾電池は、2020年度に実施した海外製造子会社株式譲渡による海外向けや国内同業他社向けが減少したことにより、前年同期を下回りました。設備関連ビジネスは、販売機種の変化などにより、前年同期を下回りました。リチウム電池は、国内外で部品調達難による所要減がありましたが、国内外のセキュリティ・スマートメータ用途向けが堅調で販売価格の見直しや円安効果も加わったことにより、前年同期を上回りました。ニッケル水素電池は、国内外で在庫調整やお客様側での部品調達難による所要減があったものの、国内の市販・工業用途向けが堅調で販売価格の見直しや円安効果も加わったことにより、前年同期を上回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ5億32百万円減の212億99百万円となりました。

売上高構成比

67.1%
(21,299百万円)

売上高 単位:百万円



電子事業

電子事業の売上高は各種モジュールやスイッチング電源などが増加したことにより、前年同期を上回りました。

製品別につきましては、各種モジュールは、モビリティ・タブレット用途向けが増加したことにより、前年同期を上回りました。スイッチング電源は、半導体装置用途向けが堅調に推移し、前年同期を上回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ16億96百万円増の104億34百万円となりました。

売上高構成比

32.9%
(10,434百万円)

売上高 単位:百万円

